

1. 共通事項

(1) はじめに

本資料は、各機関のアプリケーション等から「東日本大震災アーカイブ(以下、本システムという)」で提供する検索機能(以下、本サービスという)とメタデータを取得したりする際に利用するインターフェースの仕様について記述したものである。

(2) 対応する外部インターフェースについて

本システムでは、以下に示すインターフェースを外部に提供する。

No.	インターフェース名	概要	入力形式	出力形式
1	SRU	情報検索のための通信規約であるZ39.50を発展させたRESTを利用して情報内容を検索する規約	URL	XML
2	OpenSearch	A9.comによって提唱された横断検索のための通信規約	URL	XML(RSS)
3	OAI-PMH	OAI(Open Archives Initiative)が定めた、サーバ間でメタデータを機械的に収集するための、要求と結果を授受するた	URL	XML

(3) アクセスURL

各提供手段のアクセスURL(ベースURL)は以下である。

No.	インターフェース名	URL
1	SRU	http://kn.ndl.go.jp/api/sru
2	OpenSearch	http://kn.ndl.go.jp/api/opensearch 設定ファイル(OpenSearch Description Document) ; http://kn.ndl.go.jp/api/opensearch/opensearch_description
3	OAI-PMH	http://kn.ndl.go.jp/api/oaipmh

(4) 文字コード

いずれの提供手段においても文字コードは「UTF-8」とする。

(5) 検索種別

検索の実現方式として本システムでは「横断検索型」のサービスを提供するものとし、1リクエストあたりで参照(取得)できる最大件数として「200件」を基本とする。

(6) 本サービスの検索との関係

外部提供インターフェースで指定できる検索項目は、主要な項目のみであり、利用者画面の詳細検索ほどの細かい指定はできない。検索項目の詳細は各インターフェースの定義および参考資料「震災メタスキーマ_API仕様追記」を

(7) データの形式及び内容について

各インターフェースにおいて、本サービスへの検索クエリはURLエンコードした値を指定する。
また返戻されるデータはデフォルトとして、データ更新日の降順で返却する。
データ形式(スキーマ)及び内容に関しては、以降の各インターフェースの説明の中で記載する。

(8) 提供するデータについて(提供制限)

本システムでは検索元の条件(接続先、検索者等)により書誌情報を検索するかどうかの制限(提供制限)を管理している。提供制限の種類として

- ・ インターネット(館外)公開
- ・ 館内のみ公開

を検索元の

- ・ IPアドレス

で書誌に設定されている権限情報(ポリシー)と照らし合わせて検索対象となるか否かを判断している。

(9) 提供するデータについて(リポジトリ)

本システムでは収集用API、検索用APIにてリポジトリ単位で公開/非公開を管理している。
各リポジトリにおける収集用API、検索用APIの公開/非公開の設定については別紙「リポジトリ一覧」を参照のこと。

(10)資料種別による検索について

以下のコードを指定することで各種別に該当するデータを検索可能。
ただし、OAI-PMHでの指定はOAI-PMHの仕様に記載する。

- 01 文書資料
- 02 Webサイト
- 03 写真
- 04 音声・動画
- 99 その他

(11) 一定時間あたりのアクセス上限について

本システムでは、各外部提供インターフェースに対して利用回数制限を設けてある。
同一IPアドレスによる同一APIへのアクセスは1時間あたり100回である。
1時間毎に累計のリクエスト回数は0にリセットされる。
利用回数上限に達した場合はサービス利用不可(503)エラーが返されます。